

平成30年度 事務事業マネジメントシート

事業名	子どもをみんなで育む計画推進事業			会計	款	項目	大専	小専
政策	O4	4節 誰もが充実した生涯をおくることのできる流山（市民福祉の充実）	主管課	子ども家庭課				
施策	4-7	誰もが安心して利用できる社会サービス体制づくり	主管課長	熊井 彰				

I 事務事業の目的・内容

事業目的	対象	市内在住の子育てをしている保護者及びその子ども	意図	子どもを安心して産み、みんなで子育てできる環境を整える。
事業内容	子ども・子育て支援法に基づく新たな子どもに関する施策を計画的に推進し基本となる子ども・子育て支援事業計画（子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画）を策定し、次代を担う子どもが健やかに生まれ成長できるよう、子どもに関する施策及び事業を計画的に推進するもの。平成30年度は、第二期子どもをみんなで育む計画を策定するにあたり、子ども・子育て支援事業のニーズの把握のためニーズ調査を行った。			
事業開始から現在までの状況変化	平成25年度から事業を開始し、平成26年度には本市の子ども・子育て支援事業計画（子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合経計画）を策定し、平成27年度からは計画の進行管理を行っている。また、平成29年度は、5か年計画の中間年度のため、（子どもをみんなで育む計画～流山市子ども・子育て支援総合計画～【見直し】）を策定した。			

II 事務事業の実績・現状及び成果を表す指標の動きとコストの状況

指標	名称	平成28年度	平成29年度	平成30年度	単位	目標方向	算定式（成果指標の場合）
	①	子ども・子育て会議	3	8	7	回	→→
②							
③							
④							
⑤							
⑥							

指標で表すことができない定性的な成果

目的に対する現状（客観的事実・データに基づく現在の状況や取組状況）

子ども・子育て会議は子育て当事者及び子育て支援関連団体により構成しているため、計画の評価方法等について客観的な意見を頂いている。

事務事業のコスト	平成28年度	平成29年度	平成30年度
事務事業の総コスト(a=b+c)	2,253,900	2,869,649	5,241,718
事業費(b)(円)	194,400	856,049	3,264,118
うち一般財源	194,400	856,049	3,264,118
職員給与費(c)(円)	2,059,500	2,013,600	1,977,600
人役・職員(人)	0.30	0.30	0.30
人役・再任用(人)			
人役・臨職(人)			
人役・嘱託(人)			
初期投資コスト(円)（建設又は取得年度のみ記入）			
想定耐用年数（年）（建設又は取得年度のみ記入）			

III 事務事業の評価、今後の方向性及び業務改善 <※主管課長記入>

(1) 事務事業についての評価及び今後の方向性

個別評価	必要性	今後の必要性	A 必要性が高まると考えられる	有効性	目標達成度	A 達成できた
		市関与の必要性	B 市が担うとともに、市民協働を進めるべき	効率性	対象者の適切性	A 対象者は適切である
					コストの削減	A 削減の余地はない
総合評価	II 継続（事業を現状どおり継続すべき）					

(2) 事務事業の業務改善について

①H30当初の改善計画(Plan)	子どもをみんなで育む計画の進行管理及び点検・評価方法について策定する。	③取組における課題(Check)	子どもをみんなで育む計画の進行管理、点検及び評価を適切に行う必要がある。
②H30に実施した取組(Do)	流山市子ども・子育て会議において、子どもをみんなで育む計画の進行管理について審議し、第2期子どもをみんなで育む計画の策定に向けて、ニーズ調査を行った。	④課題に対する今後(H31～)の改善計画(Action)	子どもをみんなで育む計画の進行管理を適切に行なうと伴に、第2期子どもをみんなで育む計画の策定に取り組む。